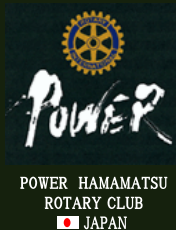


国際ロータリー第2620地区
静岡第5グループ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

新しい流れを、知恵を集めて

RI 会長 シェカール・メータ/第 2620 地区ガバナー 小林聡一郎 /会長 高貝 亮 /幹事 山下俊彦
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立：2002 年 10 月 22 日 認証伝達式：2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ：浜松中 R C



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



第873回例会11月16日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 3 階 チェルシーの間
- 司会：知久武 鷺津有一 ■点鐘：高貝 亮 ■週報：村木則予
- ロータリーソング：「我等の生業」(※音楽のみ)
- ゲスト：国際ロータリー第 2620 地区 2021-22 年度 会員増強維持・
拡大委員会 委員長 三枝照二様、並びに同副委員長 岡村延昌様
米山記念奨学生 陳俊達さん

出席報告/スマイル報告

会員数 75 名 (内出席免除会員 4 名)
出席数 59 名 出席率 83.1%

スマイル提出者氏名掲載
・会員維持増強委員会一同
・鈴木一広会員

会長挨拶



本日は、地区会員増強拡大委員会から三枝委員長、岡村副委員長に遠路お越しいただいております。早朝よりありがとうございます。

また、本日は、本年度初めての入会式です。大北誠二さんが入会されます。大北さん、ご入会おめでとうございます。

さて、私がクラブに入会したときのことを振り返ってみますと、最初は卓話に呼んでいただいたのがきっかけでした。当時、仕事で付き合いのあった方々、パルステック工業の坂倉さんとか、社会保険労務士の鈴木勉さんなどにさそわれ、2005 年 10 月に卓話に呼んでいただきました。「営業秘密と競争禁止義務」というタイトルでお話させていただきました。卓話のあと、当時は浪人中だった鈴木康友さんに声をかけられ、国会議員時代に所属委員会で議論した法案なのでとても親しみのある話だった、とおっしゃっていただいたのが印象に残っています。

卓話に呼んでいただいたあと、次々とメンバーのみなさんにお声がけいただき、入会をさそっていただきました。当時は駆け出しで、日々の仕事が非常に忙しい中、果たしてロータリー活動などできるのだろうかという不安もありましたが、相談した先輩ロータリアンのみなさんが口をそろえて入っておいたらいいよ、と勧めていただきました。初代会長の秋山さんからも、6割出席すればいいから、とか、朝だから仕事には影響ないよ、などと説得され、翌年の4月に入会しました。

今では、ロータリークラブに入ってよかった、と感謝しています。ロータリークラブでの活動は、ただちに仕事につながるようなものではありませんでしたが、例会に出席し、親睦を深め、奉仕活動にともに参加する中で、職業倫理を学び、研鑽する機会をたくさんいただきました。

そのうち、仕事で関わりができたメンバーの方もたくさん増えてきて、朝の例会に来て仕事の話をする機会も増えました。厳しいビジネスの世界にあって、ロータリアン同士であることの安心感、この方をお願いすれば変なことにはならないという安心感は大きいなと思います。

1993-1994 年の RI 会長ロバート・バースさんは、国際協議会で次のように述べられました。

ロータリアンが徽章を付けているときは、次のことを意味しています。

- ・あなたは、私を信用していただいても結構です。私は信用に値する者です。
- ・私の用意はできています。何時でも、あなたのために奉仕できます。
- ・私は受ける以上のものを、あなたに与えます。私は人のために奉仕します。

これからもロータリーのバッチを付けている意味を忘れずに精進してまいりたいと思います。

幹事報告

①公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会から当クラブに米山功労クラブ感謝状が届いておりますのでご報告いたします。この感謝状は特別寄付金累計額が100万円を超えるたびに表彰されます。なお今回は当クラブ第6回目の表彰となります。

②20周年担当委員会 長谷川委員長が20周年事業の主旨を文章にまとめてくださいました。出力はメールボックスに入れさせていただきます。なお、オールパワーでも発信させていただきます。よろしくお願いいたします。

③国際ロータリー第2620地区ガバナーエレクト事務所から、当クラブメンバーの小澤邦比呂会員にロータリープログラム委員会（青少年奉仕）委員長、並びに地区危機管理委員会 委員の委嘱状が届いておりますので、高貝会長より授与させていただきます。

議事

■地区委員 岡村延昌様 三枝照二様による卓話 「今年度の会員増強維持活動方針」

- ・ 国際ロータリーの方針で、「世界130万人増強」が掲げられている。非常にハードルの高い目標であり、自分のクラブに若い会員を入会させてほしいという主旨となっている。
- ・ 2620地区は会員数3000名を維持してきたが、コロナ禍の影響で年間途中から3000名を切った。
- ・ 毎年11月、12月は会員が減る。次に5、6月にかけて退会者が多い。
- ・ ここを維持すれば会員数が増えるかな、これができれば3000名にまで持っていけるかな、と考えている。
- ・ 2018～2019年は、世界的に退会者が入会者を越えた。よって維持に力を入れる必要がある。
- ・ これまでのどのような方法で会員増強をしてきたか？
- ・ クラブの平均60歳くらいの会員が誘うとしたら30～50歳の人にアプローチできないか。
- ・ 若い世代の新しいクラブはつくれるか？若い世代と女性が入る良い方法はないか？
- ・ 会員子弟、事業後継者を候補者として若いクラブを作れないか。
- ・ 20名集まれば新クラブ設立、20名以下の場合は衛星クラブを設立することができる。
- ・ ぜひ皆で知恵を絞って考えたい。



 <p>2021-2022年度 国際ロータリー 各クラブ要請事項 会員増強維持/若い世代の増強</p> <h1>GROW MORE</h1> <p>each one.bring one (みんなが一人を入会させよう)</p> <p>第2620地区 会員増強維持・拡大委員会 新クラブ結成推進委員会</p>	<p>シェカール・メータ会長エレクトとのZOOM会議 300人参加:1時間</p>  <p>あなたは一人入会させますか？→ 「ハイ」の人は手をあげて！ (シェカール)ワタシ、写真撮りますよ～</p>
<p>会員増強・拡大に新たな視点を</p> <p>[維持も増強のうち] 会員維持に注力した取組み Each One,Bring Oneni に対応する 若い世代会員の新クラブ創設 [1グループ1クラブ創設]</p>	<p>これまでの会員増強についてお考えください。 どのような方法で会員増強をしてきたでしょうか？</p> <p>有効な方法があったらお教えください！</p>